

市長の政治姿勢について



小松 大成 議員
(無会派)

えには結びつかない。今回
の大阪市長の思想調査は行
き過ぎた行為と認識してい
る。

問 高額所得者のお笑い
タレントの母親が生活保護
を受けていたことで「不正
受給」が多いような報道が
意図的にされている。生活
保護への偏見、差別を助長
するのではないかとの懸念
がある。当市の現状と実態を
伺う。

答 生活保護は、日本国憲
法25条に規定された理念に
基づき、困窮する全ての国
民に、最低限の生活を保障
するとともに、自立を促す
ことを目的に行うもので、
生活困窮救済の「最終手段」
となる。最近マスクミで取
り上げられている「不正受
給」問題では、生活保護制
度が市民から十分な信頼を

得られるよう適正に運用す
ることが重要である。当市
では「不正受給」を未然に
防ぎ、制度への偏見や受給
者への差別を抑制するた
め、生活保護業務運営方針
を策定し制度の運営に努め
ている。

問 農業後継者育成は、当
市の衰勢に関わる重要課題
である。再三に渡りその重
要性を指摘してきたが、今
般「青年就農給付金事業」
が導入された。これは大き
な前進と評価するが、市は
更なる策を講じるべきでは
ないか。

答 「青年就農給付金事
業」は、新規就農者として
位置づけられた青年就農者
が集落に定着し、就農初期
の経営リスクの軽減のため
創設された国の事業であ
る。新規就農者の経営が軌

道に乗るまでの最長5年間
資金援助をする事業であ
る。県内の市町村において
は、さらに就農者に対し生
活費や家賃などの支援をし
ている自治体がある。当市

においては「ASTパワ
アップ事業」などで農業後
継者支援を行っている。新
規就農者のみならず、農業
者の支援を図っていく。



第1回アスト起農塾のようす